

平成 30 年度 大阪府立桜塚高等学校 第 1 回 学校運営協議会

平成 30 年 6 月 21 日 (木) 16:00～18:00

大阪府立桜塚高等学校 会議室

校 長

准校長

委 員 武庫川女子大学副学長、豊中市立第三中学校校長、豊中市地域教育協議会会長
岡町・桜塚商業団体連合会、定時制課程保護者、豊中市立第四中学校校長、
大阪府立桜塚高等学校 PTA 会長、大阪府立桜塚高等学校定時制振興会会長、
尚和会会長、

事務局 教頭、事務部長、首席、指導教諭、教務主任、生徒指導主事、自治会部長、進路指導主事、
保健部長、各学年主任、書記

16:00～16:15 (司会：教頭)

1. 校長、准校長 挨拶

今年度より全定併せて実施

18:05～定時制の授業見学可

2. 委員紹介及び事務局員自己紹介

3. 実施要項について (校長より)

□ 学校運営協議会 実施要項 (A4 縦置き両面 2 枚)

- ・ 学校協議会→学校運営協議会への変更(H30 年度)による変更点の説明
- ・ 6/18(月)の大阪府北部地震における対応の報告
その後の校舎内の調査箇所、代替処置について

4. 会長選出

会 長 武庫川女子大学副学長

副 会 長 豊中市立第三中学校校長

16:15～17:30 (司会：会長)

5. 報告

(1) 桜塚ヒストリア

創立 80 周年記念式典で使用した動画を再生

(2) 全定の概要

□ 全日制と定時制の概要 (A4 縦置き両面)

- ・ それぞれの規模、各データ数、課題等の比較

(3) 平成 29 年度学校経営計画

〈全日制〉校長より

- ・ 1.めざす学校像、2.中期的目標 の2点について説明
- ・ 3.取り組み内容及び自己評価において、◎○△で自己評価

〈定時制〉准校長より

- ・ 1.めざす学校像、2.中期的目標 の2点について説明
- ・ 3.取り組み内容及び自己評価において、◎○△で自己評価

⇒ 支援を要する生徒が在籍しているため、支援体制も重要である

⇒ 行事への参加率が課題

ご意見・ご質問

Q. 生徒へのアンケートの時期、項目はどこで見られるか？

A. 12 月頃に実施。web ページに記載。HP の “学校教育自己診断”のページ

6. 協議

(1) 平成 30 年度学校経営計画中期目標について

〈全日制〉校長より

1. 学ぶ力をつける

Wifi 環境の整備、スマートフォンやタブレットの活用

進路講演や土曜日、放課後を活用した講習の実施

2. 人間力をつける

3. 地域の信頼される学校としての桜塚を促進・広報する

4. グローバルリーダー育成

5. ティーム力を生かした学校組織力の向上と活性化

□ 全日制と定時制の歴史 (A4 縦置き両面)を用いて説明

・ 全定の合同職員会議の実施

・ 分掌以外での仕事を Sakura Project Team として機能させている

〈定時制〉准校長より

1. 確かな学力の育成

“小規模校のスケールメリットを活かして”

小規模であることを活かして色々な取り組み（少人数指導など）をおこなう

学校教育自己診断の肯定率 80%以上

→ 生徒数が 100 人規模であり、1 人が 1%を意味するので高望みせず、少しずつ上を目指す

2. 生徒の達成感や自尊感情を育み、夢の実現に向けた支援体制の確立

今年度の 4 年生の就職希望者は極少数である

1 人 1 人に応じた指導を目指す

3. 開かれた学校運営と地域連携